

様式第7号（第18条関係）

防火対象物使用開始届出書

○○年○○月○○日					
(宛先) 富山市消防局長					
届出者 住所 富山市今泉191 (電話493-4141番) 氏名 株式会社富山 代表取締役 富山 一郎					
所在地	富山市今泉191			電話493-4141番	
名称	株式会社富山		主要用途	(12) 項イ (工場)	
防火管理者氏名	立山 二郎	工事種別	(新築)・増築・改築・()		
建築確認年月日	○年○月○日	建築確認番号	第 110	号	
※消防同意年月日	○年○月○日	※消防同意番号	第 119	号	
敷地面積	10,000m ²	建築面積	1,900m ²	延べ面積	2,900m ²
従業員数	119人	公開(従業)時間	8:30~17:30		
棟別番号	棟名称	工事着手年月日	使用開始年月日	今回工事床面積(m ²)	床面積合計(m ²)
第1号	工場棟	○年○月○日	○年○月○日	500	2,500
第2号	車庫	○年○月○日	○年○月○日	400	400
第3号					
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	消防用水(80t)1基 屋外消火栓設備 2基				
他の法令による許認可					
その他必要な事項					
※ 受付欄			※ 経過欄		

備考 1 この様式は、日本産業規格A4とすること。

2 同一敷地内の棟ごとに、別紙「防火対象物棟別概要書」に必要な事項を記入して添付すること。

3 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主な事務所の所在地を記入すること。

4 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。

5 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書並びに設備ごとの概要書を添付すること。ただし、消防用設備等着工届出書と重複する場合は、省略することができる。

6 排煙設備、非常用エレベーター及び水圧開放装置等が設置されている場合は、概要図を添付すること。

7 ※印の欄は、記入しないこと。

別紙

防火対象物棟別概要書

棟別第 1 号	棟 名 称	工場棟	用 途	(12) 項イ	
構造規模	鉄骨造 地上 2 階 地下 階				
	従業員数	119	床 面 積	延 べ 面 積	
	今回工事部分		500m ²	500m ²	
	既存部分		1,000m ²	2,000m ²	
	合 計		1,500m ²	2,500m ²	
階 別	床面積 (m ²)	用 途	消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備
2階	1,000	作業所	消火器 屋内消火栓設備	自動火災報 知設備	
1階	1,500	作業所	消火器 屋内消火栓設備	自動火災報 知設備	
階					
階					
階					
階					
階					
届出施設	<input checked="" type="checkbox"/> 少量危険物 <input type="checkbox"/> 指定可燃物 <input type="checkbox"/> 電気設備 <input type="checkbox"/> 火気使用設備 <input type="checkbox"/> 液化石油ガス等 <input type="checkbox"/> 核燃料物質等 <input type="checkbox"/>				
消火活動施設	<input type="checkbox"/> 連結送水管 <input type="checkbox"/> 非常コンセント設備 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 連結散水設備 <input type="checkbox"/> 無線通信補助設備 <input type="checkbox"/> 非常用エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> 水圧開放（錠）装置 <input type="checkbox"/> 消防隊専用解錠釦 <input type="checkbox"/>				

備考 1 消火・警報・避難設備欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要を記入すること。

2 印は、該当するものにレ印を記入すること。